

国語の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領国語科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【国語科の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

- ・ 内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・ 児童の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

- ・ 個々の児童の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか
- ・ 1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	17 教育出版
書名	新しい国語		ひろがる言葉 小学国語	
学習指導要領への対応	(1) 学習の流れを記載することで、主体的な学びを促している。学習活動の中に、児童が考えを伝え合う場面を設けることで、対話的で深い学びが実現できるよう配慮している。 (2) 非連続型テキストや複数の資料を関連付けて読む題材を取り入れており、情報活用能力が育まれるよう構成している。他教科に活用できる題材を取り上げ、国語科の学習で身に付けた資質・能力を他教科でも活用できるよう配慮している。 (3) 言語活動を通して、国語の能力が身に付くよう、単元で育成する資質・能力を「言葉の力」として明確にしている。学習の各場面、思考・判断を促す問いや「言葉の力」に関わる問いを設け、バランスよく一体的に資質・能力が育成できるよう工夫している。		(1) 学習の流れを記載することで、主体的な学びを促している。各題材に学び合いの場を設定し、協働学習を通して課題解決を図るようすることで、対話的で深い学びが実現できるよう配慮している。 (2) 情報を取り出したり、情報と情報との関係を整理したりすることができる言語および言語活動を取り入れ、情報活用能力が育まれるよう構成している。系統立てた学習要素を、有効に使うことで、各教科での言語活動の指針や内容の押さえなど、他教科に活用できるよう配慮している。 (3) 言語活動を通して、国語の能力が身に付くよう、単元で育成する資質・能力を系統的に位置付けている。また、全単元に、学習目標、めあてや学習の手立てを明示し、学習の系統性や重点化を図れるよう工夫している。	
内容	(1) 豊かな言語活動、読書活動の充実が図れる題材を取り入れており、確かな学力を育む内容が配列され、本県の教育施策の実現に資する内容にしている。 (2) 全学年、同時期に同じ領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。1年間の学習過程が明示され、文種も多様であり、読み継がれる名作から現代的な作品まで、バランスよく取り上げている。文章が分かりやすく、記述の分量も適当である。 (3) 郷土の伝統や文化に触れ、その継承や発展について考えるような単元を設けている。児童の興味を引き出す、身近な現代的テーマを取り上げた題材が充実している。 (4) 巻末には、学習のまとめや自主学習の補助となるような資料・題材を示している。二次元コードを読み取ることで、話し合い活動のモデル、エラーモデル等のコンテンツを利用でき、補充的・発展的学習が展開できる。		(1) 学び合いの場、伝え合う力を培う言語活動や題材、読書につなげる図書紹介等が配列され、本県の教育施策の実現に資する内容にしている。 (2) 全学年、同時期に同じ領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。1年間の学習過程が明示され、実用的な文章から自己を表現する文章まで文種が多様である。文章が分かりやすく記述の分量も適当である。 (3) 学習を通して郷土や地域を大切に思う気持ちや誇りをもつことができるように題材を設定している。SDG s 等について取り上げた題材が充実している。 (4) 巻末には、繰り返し参照できるように汎用性のある学習スキルのまとめがある。二次元コードを読み取ることで、写真・動画・資料・ワークシート・リンクを利用でき、補充的・発展的な学習が展開できる。	
造本	(1) 印刷は鮮明で、全ての児童が見分けやすい配色に配慮している。軽量かつ強度に優れた用紙を使用し、製本は針金綴じで堅牢である。 (2) 全学年B5判であり、4年生以下は上下2巻、5・6年生は合本になっている。読みやすい教科書体やユニバーサルデザイン書体を使用している。		(1) 印刷は鮮明で、全ての児童が見分けやすい配色に配慮している。くすみ・平綴じで、製本は堅牢な方式である。 (2) 全学年B5判、上下2巻であり、重さへの配慮をしている。読みやすさを配慮した字詰め、行数を採用し、ユニバーサルデザインを意識した教科書体を使用している。	

	発行者	38 光村図書
書名	国語	
学習指導要領への対応	(1) 学習の流れを記載することで、問いを引き出す工夫をすることで、主体的な学びを促している。選択課題を設けたり、対話する場面を設定したりすることで、対話的で深い学びが実現できるよう配慮している。 (2) 情報の扱い方を単元と関連させ、情報どうしの関係を理解したり、整理して活用したりする力を身に付けられるよう構成している。他教科と関連が図れるように、題材の選定や学習活動を工夫している。また身に付けた力を明確にし、他教科に活用できるよう配慮している。 (3) 言語活動を通して、国語の能力が身に付くよう、育成を目指す資質・能力を明確にしている。それぞれを相互に関連させつつ、一体的に育成できるよう、題材の作成・配列を工夫している。	
内容	(1) 興味・関心や知的好奇心を喚起する言語活動・読書活動の充実、学習意欲を引き出すような題材が配列され、本県の実現に資する内容にしている。 (2) 全学年、同時期に同じ領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。1年間の学習過程が明示され、文種も多様であり、主体的に見通しをもって取り組めるよう工夫している。文章が分かりやすく記述の分量も適当である。 (3) 地域やその文化に対する関心を高めたり、理解を深めたりしながら、愛着や誇りをもつことができるような題材を設定している。国際的視野も育つような構成になっている。 (4) 巻末には、本単元の学習に資するような資料・題材を示している。二次元コードを読み取ることで、教科書の内容に連動するコンテンツを利用でき、補充的・発展的な学習が展開できる。	
造本	(1) 印刷は鮮明で、特に色覚特性に対応するよう配色・色調に配慮している。表紙はPPラミネート加工で折れにくく、製本は堅牢である。 (2) 全学年B5判であり、4年生以下は上下2巻で、5・6年生は合本になっている。文字指導に効果的な教科書体や、ユニバーサルデザイン書体を使用している。	

書 写 の 観 点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領国語科の第2「各学年の目標及び内容」の2(3)「我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。」のウ又はエ「書写に関する事項を理解し使うこと。」に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【書写に関する事項を理解し使うこと】

○第1学年及び第2学年

- (ア) 姿勢や筆記具の持ち方を正しくして書くこと。
- (イ) 点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くこと。
- (ウ) 点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して、文字を正しく書くこと。

○第3学年及び第4学年

- (ア) 文字の組立て方を理解し、形を整えて書くこと。
- (イ) 漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くこと。
- (ウ) 毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くこと。

○第5学年及び第6学年

- (ア) 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書くこと。
- (イ) 毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書くこと。
- (ウ) 目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くこと。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

- ・ 内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・ 児童の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

- ・ 個々の児童の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。
- ・ 1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	1 7 教育出版
書名	新しい書写		小学書写	
新しい学習指導要領への対応	(1) 書写のねらいに応じた課題の発見と把握、ポイントの確認、応用、振り返りの段階を通して学習を進めていくことで、主体的な学びができるように構成されている。また、課題解決に向けて考えたり話し合ったりする対話的な学習を通して、深い学びへつながるように工夫されている。 (2) 他教科や学校生活に生かせるような言語活動を取り上げ、教科等横断的な学習の充実が図られている。日常での具体的な活用場面が示され、書写の学びを生活に生かせるような工夫がされている。 (3) 教科の指導目標に則し、ねらいや留意点が明確に示されている。基礎的・基本的な知識及び技能を系統的に位置付け、硬筆と毛筆を効果的に関連させることで、適切に運筆する能力を高められるように工夫されている。		(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現のため、試し書きから、振り返り、日常化までの学習過程が明確化されている。文字を書く原理・原則を見いだし応用できるように構成され、課題解決に向けて考えたり話し合ったりする対話的な学習を通して、深い学びへつながるように工夫されている。 (2) 他教科や学校生活に生かせるような言語活動を取り上げ、教科等横断的な学習の充実が図られている。日常での具体的な活用場面が示され、書写の学びを生活に生かせるような工夫がされている。 (3) 教科の指導目標に則し、学習のねらいや留意点が明確に示されている。基礎的・基本的な知識及び技能を系統的に位置付け、硬筆と毛筆を効果的に関連させることで、適切に運筆する能力を高められるように工夫されている。	
内容	(1) 学習の手順や考える視点、学習事項が系統的に示され、児童が見通しをもって主体的に進められるように工夫されており、県の教育施策に適合している。 (2) 基礎的・基本的な事項を確実に習得できるよう、学年の発達段階に応じて重点化しながら、系統的に単元が配列されている。文章は的確・簡潔で、学年段階に応じた分かりやすい表現がされている。 (3) 伝統文化や学校行事、日常生活に関わる教材を取り上げ、家庭や地域社会との連携が図れるように配慮している。幼・保・中の接続が円滑に行えるようになっている。 (4) 文字を書くための知識・技能を示し、児童の実態に応じたきめ細やかな指導ができるよう配慮されている。二次元コードを読み取って、動画や写真など豊富な資料から課題を見付けたり、練習を行ったりすることができ、学びを効果的に高められるようになっている。		(1) 学習過程が明確で、見通しをもって学習しやすい。児童の発達段階に応じて書写の学習用語を用いた対話から学習を深められるため、県の教育施策に適合している。 (2) 児童の発達段階や語彙・言語環境などを考慮して文字や語句を選び、平易で簡潔に表現されている。図や写真、書写の学習用語が適切に示されており、学習内容の理解を促している。 (3) 伝統文化や学校行事、日常生活に関わる教材を取り上げ、家庭や地域社会との連携が図れるように配慮している。幼・保・中の接続が円滑に行えるようになっている。 (4) 全学年に基本点画の名称と書き方について示すなど、児童の実態に合わせてきめ細やかな指導を行えるよう工夫されている。二次元コードを読み取ることで、動画や写真など豊富な資料を閲覧でき、補充的・発展的な学習に生かすことができる。	
造本	(1) 文字や写真の印刷は、鮮明で正確である。堅牢な針金綴じで製本されており、安全面にも配慮されている。 (2) B 5 判を基本とし、重さ、厚さとも学習を進めるのに適切である。低学年においては、水書用紙が添付されている。		(1) 毛筆・硬筆の書き文字や図、写真などの印刷は、鮮明で目にやさしく親しみやすいものになっている。 (2) B 5 判で、重さ、厚さとも学習を進めるのに適切である。低学年においては、水書用紙が添付されている。	

	発行者	38 光村図書
書名	書写	
学習指導要領への対応	(1) 児童が見通しをもち、主体的に学習できるように学習の進め方を示し、課題に対して自己評価欄を設け、知識及び技能の定着や自己の成長が確認できるようになっている。また、課題解決に向けて考えたり話し合ったりする対話的な学習を通して、深い学びへつながるように工夫されている。 (2) 各学年に国語科や他教科との関連教材を豊富に位置付け、教科等横断的な学習が充実するよう工夫されている。また、教科書全体を通してSDGs 達成に向けた書写の活動等、今日的課題にも触れられている。 (3) 教科の指導目標に則し、学習のねらいや留意点が明確に示されている。基礎的・基本的な知識及び技能を系統的に位置付け、習得と活用を繰り返しながら書く力が高められるよう工夫されている。	
内容	(1) 学習の手順や考える視点、学習事項が系統的に示され、児童が見通しをもって主体的に進められるように工夫されており、県の教育施策に適合している。 (2) 硬筆・毛筆学習の入門期における基礎・基本を網羅し、楽しく着実にスタートできるように配慮している。内容が、系統的に配列され、児童の発達段階に応じた学習ができるように工夫されている。 (3) 伝統文化や学校行事、日常生活に関わる教材を取り上げ、家庭や地域社会との連携が図れるように配慮している。幼・保・中の接続が円滑に行えるようになっている。 (4) 全学年に硬筆・毛筆の姿勢や既習事項等を示すなど、児童の実態に合わせてきめ細かな指導ができるよう配慮されている。二次元コードを読み取ることで、学習の参考となる動画や写真など豊富な資料を閲覧でき、学びが深まるようになっている。	
造本	(1) 表紙・本文とも鮮明な色調で、すっきりとした紙面構成である。強度が高く、鉛筆で書きやすい紙質である。 (2) B5判を基本とし、重さ、厚さとも学習を進めるのに適切である。低学年においては、水書用紙が添付されている。	

社 会 の 観 点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【社会科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1) 地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。

(3) 社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

・ 内容が系統的・発展的に配列されているか。

・ 児童の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

・ 個々の児童の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

・ 1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	17 教育出版
書名	新しい社会		小学社会	
学習指導要領への対応	(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえて、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた単元を適切に構成し、配列している。 (2) 「教科関連マーク」を例示するなど、他の教科の内容を意識した教科等横断的な広がり considering 扱い、カリキュラム・マネジメントにも配慮している。 (3) 社会科の目標に則して、社会的な見方・考え方をイラスト入りで示し、「つかむ、調べる、まとめる、いかす」さらに、「ひろげる」の学習過程を通して、よりよい社会のために課題解決の方法を選択・判断しようとする態度を養うように、内容を適切に取り上げている。		(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえて、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた適切な事象・事例に基づいた教材を掲載している。 (2) 巻頭に「他の教科などとの関わり」を例示し、他の教科の内容を意識した教科等横断的な広がり considering 扱い、カリキュラム・マネジメントにも配慮している。 (3) 社会科の目標に則して、社会的な見方・考え方を巻頭で示し、「つかむ、調べる、まとめる、つなげる」の学習過程を通して、よりよい社会のために課題解決の方法を選択・判断しようとする態度を養うように、内容を適切に取り上げている。	
内容	(1) 前学年及び当該学年の学習内容の掲載や、問題解決的な学習の進め方の例示など、児童が、学習問題の解決に向けて、見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう、内容を適切に取り上げている。 (2) 児童が社会認識を育むよう、内容を系統的に配列し、発達の段階に応じた文章表現になっている。 「まとめる」では、学習問題に立ち返り、多様な表現活動を通して、記述の分量を適切に配分し、思考力等が育まれるようにしている。 (3) 地域の特性を生かした学習を例示し、児童が社会生活との関わりを考えることができるようになっている。 (4) 「学び方コーナー」や「ひろげる」「いかす」により、補充的・発展的な学習に配慮している。また、二次元コードを読み取ることで、インタビュー動画やワークシートなどを1人1台端末で活用して、個別学習や協働的な学習活動ができるように配慮されている。		(1) 一貫性のある追究によって学習問題を解決できるように「次につなげよう」を記載するなど、児童が見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう、内容を適切に取り上げている。 (2) 児童が社会認識を育むよう、内容を系統的に配列し、発達の段階に応じた文章表現になっている。 「まとめる」では、キーワードを活用し、記述の分量を適切に配分することで、基本的な知識の定着が図られるようにしている。 (3) 地域の特性を生かした学習を例示し、児童が社会生活と関わろうとする態度を育むことができるようになっている。 (4) 「学びのてびき」や「ひろげる」「つなげる」により、補充的・発展的な学習に配慮している。また、二次元コードを読み取ることで、各単元に関連した動画やワークシートなどを1人1台端末で活用して、主体的な学習活動ができるように配慮されている。	
造本	(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。要所にユニバーサルデザイン書体を採用している。色覚特性をもつ子にも配慮している。 (2) ワイド判で、5・6年は内容に応じて分冊にしており、重量や厚さも扱いやすく適切である。		(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。本文にユニバーサルデザイン書体を使用している。6年の歴史教材では白黒写真をA Iでカラー化している。 (2) ワイド判で、一学年1冊にしており、重量や厚さも扱いやすく適切である。紙質も丈夫である。	

	発行者	116 日本文教出版
書名	小学社会	
学習指導要領への対応	(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえて、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、新しい事象を教材化した単元構成になっている。 (2) 各学年に応じて、「学び方・調べ方コーナー」など他の教科との連携を意識した教科等横断的な広がり を考慮して扱い、カリキュラム・マネジメントにも配慮している。 (3) 社会科の目標に則して、社会的な見方・考え方を単元の要所に「見方・考え方コーナー」で示し、「考えよう！SDGsコーナー」で主体的に課題を追究しながら多角的に考えることのできる態度を養うように、内容を適切に取り上げている。	
内容	(1) 小単元ごとに「学習の計画」を示し、児童が、学習問題の解決に向けて、見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう、内容を適切に取り上げている。 (2) 児童が社会認識を育むよう、内容を系統的に配列し、発達の段階に応じた文章表現になっている。 「まとめ」では、話し合い活動や「さらに考えたい問題」の追究を通して、自己の考えを深めることができるようにしている。 (3) 地域の特性を生かした学習を例示し、児童が社会に参画しようとする態度を養うことができるようになっている。 (4) 「学び方・調べ方コーナー」や「未来につなげる～わたしたちのSDGs～」により、補充的・発展的な学習に配慮している。また、デジタルコンテンツがあり、動画やワークシートを活用して国際理解につながる学習ができるように配慮されている。	
造本	(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。本文のフォントのサイズが大きく、ユニバーサルデザイン書体を使用して、読みやすい紙面である。 (2) ワイド判で、一学年1冊にまとめており、重量や厚さも扱いやすく適切である。	

地 図 の 観 点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標に照らした地図帳になっているか。

【社会科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1) 地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。

(3) 社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・児童の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

・個々の児童の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	4 6 帝国書院
書名	新しい 地図帳		楽しく学ぶ小学生の地図帳 3・4・5・6年	
学習指導要領への対応	(1) イラストや写真を多く使い、地図活用の力を向上させるためのクイズを随所に設けることで、主体的な学びを喚起する工夫がされている。 (2) 日本や世界各国の文化について地理的に俯瞰し、学習へのアプローチの幅を広げることで、教科等横断的な視点で長期間活用できる情報が豊富に配置されている。 (3) 学習指導要領に即し、教科書との関連を考慮している。児童が効果的に活用できるよう、広い視野から国土を眺めることができる地図が複数配置されている。日本の位置および範囲、領土に関する問題、自然災害と防災、日本の歴史、伝統文化などについて正確な理解が図れるよう、表現されている。		(1) クイズ形式のコーナーを設け、主体的な学習を誘発する工夫がある。防災意識を高める視点から話し合い活動に結び付ける工夫がされている。 (2) 持続可能な社会の実現に向けた課題や取り組みに配慮するとともに、他教科でも活用できる教科等横断的な視点で長期間に渡って使用する工夫がされている。 (3) 学習指導要領に即し、内容が整理されている。学年・目的別に社会科の授業に取り入れやすい構成となっている。陸の高さや土地の使われ方による色分けを併用している。日本の領土・領海・排他的経済水域などの概念を模式図で視覚的に捉えやすいよう、表現されている。	
内容	(1) 地図を活用した作業を促す問いを随所に設置し、基礎的な地図活用の技能を楽しく身に付ける工夫がされている。 (2) 日本地図、世界地図、資料図、統計資料、索引と、系統的に配列され、見やすくなっている。 (3) 首都圏を大きく取り上げている。地域性を考慮し、イメージが湧くような写真を多く掲載されている。 (4) 紙面の随所に二次元コードを設け、地図や白地図、ドローンからの映像、クイズなどの多様なコンテンツが手軽に活用できるようにしている。特に、各都道府県の地図と白地図を PDF データで収録し、様々な教科で手軽に活用できるようにされている。		(1) 地図の見方を示唆したり、活用を促したりする問いかけによって、基礎的な地図活用の技能を身に付ける工夫がされている。 (2) 広く見わたす地図、各地方を見る地図、世界の地図と配列し、使用学年に配慮されている。 (3) 大都市圏を大きく取り上げている。地域性を考慮し、テーマや特色を拡大図などで掲載されている。 (4) 学習を支援する二次元コードを設け、アニメーションによる解説やクイズ、動画など、デジタル端末を活用した主体的な学びにつながるコンテンツを豊富に収録している。地形や土地利用など、目的に合わせて地図を活用できるようにされている。	
造本	(1) 糸かがり製本や折り込みページの加工により、丈夫な作りになっている。中央部は十分に開き、紙面が見やすいように工夫されている。 (2) A4判を使用し、軽くて扱いやすい。ユニバーサルデザイン書体で書き文字に近く、読みやすい。土地の高さは、陰影をなくした明るい色合いで表現されている。		(1) 糸かがり製本や折り込みページの加工により、丈夫な作りになっている。表紙には、耐性の強い紙が使用されている。 (2) A4判を使用し、軽くて扱いやすい。独自開発したユニバーサルデザイン書体を使用。立体感のある地図表現で地形の様子が捉えやすくなっている。	